A 試合会場レポート

試合番号 **153**　開催日 **2018/12/02**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

会場： **駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場**

観客数:2000	開始時刻:15:00	終了時刻:16:18	試合時間:1:18	主審:千代延　靖夫	副審:高橋　宏明

FC東京

監督　：ロディ　アレッサンドロ
コーチ　：坂本　将康

通算　：3 勝 8 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：9

パナソニックパンサーズ

監督　：　川村　慎二
コーチ　：　古田　博幸

通算　：　10 勝 1 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　30

0	25	第1セット【0:28】	27	3
	15	第2セット【0:22】	25	
	16	第3セット【0:22】	25	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ 0　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ 3

<監督コメント>

１セット目は良い戦いが出来ていたと思いますが、レセプションが上手くいかず、セットを取り切れなかった。
多くの皆様に応援を頂きましたが、勝利をすることが出来なかったことを、とても悔しく思います。この悔しさをバネに練習を行い、次の試合に臨みます。
本日は、応援ありがとうございました。

25	栗山(玉宅)	手塚(野瀬)	第1セット	ｸﾋﾞｱｸ	深津(陳)	27
	手原	長友(佐藤)		白澤	山内	
	ﾃﾞﾛｯｺ	小田嶋		大竹(今村)	福澤	

リベロ: 橘　リベロ: 永野

15	栗山(玉宅)	手塚(野瀬)	第2セット	ｸﾋﾞｱｸ	深津(陳)	25
	手原	長友		白澤	山内	
	ﾃﾞﾛｯｺ	小田嶋		今村	福澤(久原)	

リベロ: 橘　リベロ: 永野

16	栗山(玉宅)	手塚(野瀬)	第3セット	白澤	ｸﾋﾞｱｸ	25
	山田(要)	長友		今村(新)	深津(陳)	
	ﾃﾞﾛｯｺ(小森)	井上		福澤	山内	

リベロ: 橘　リベロ: 永野

			第4セット			

リベロ:　リベロ:

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

第１セット目は、**FC**東京の粘りのあるプレーや、勢いのあるサーブに苦しめられたが、最後まで良い集中を保つことができ、良いゲーム展開だった。このセットを取ったことにより、リズムが掴め次のセットにつながることが出来た。
次週に向け、しっかりと調整し試合に臨みたいと思います。
本日も、沢山のご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

第１セット、ＦＣ東京手塚のスパイクがパナソニックパンサーズのコートに決まると、パナソニック大竹のバックアタックで応戦する。パナソニックはクビアク・陳の連続ブロックするが、**FC**東京は小田嶋・佐藤のアタックでデュースに持ち込んだが、パナソニックはクビアク・白澤のスパイクが決まり第１セットを奪った。
勢いに乗ったパナソニックは２セット目、白澤・福澤のスパイクさらには、セッター深津の巧みなトスから山内の速攻を引き出す攻撃で、ＦＣ東京を大きく引き離し連取した。
後がない**FC**東京だがパナソニックの勢いは止まらず、３セット目も山内の効果的なブロックや、クビアクのスパイク、セッター深津のブロックと、立て続けにＦＣ東京のコートに炸裂し、パナソニックはセットカウント３対０で勝利した。

作成者 ： 金廣　美喜夫

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。